

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り
校長 牧野 陽一郎
No9. 平成31年1月22日
国立第八小学校 研究部

本年度の研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」

～「対話的に学ぶ技」を発揮する手立て～

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。第8回のさくら学級の研究授業と、第9回 1年2組 国語科の研究授業についてお知らせします。

12月12日(水) さくら学級 国語科 「休日の出来事を伝えよう」

さくら学級では、「休日の出来事を伝えよう」という単元で授業を行いました。

始めの学習活動では、2人組で話したり、聞いたりすることで、緊張感がなく、自信をもって安心して自由に話し合うことができました。また、※スピーチのポイントブロックを示し、それを裏返す活動を取り入れることで、話し手も聞き手もポイントを意識し、集中して進ん



で活動に取り組むことができました。また、ブロックを操作する活動を取り入れることで、相手を意識させたり、より相手に伝わりやすい

ように話そうとする意欲を高め、自分自身のスピーチの内容を整理することができました。

少人数での話し合いや操作する活動は、子供たちの対話的な学習活動の手立てとして、とても役立つことが改めてわかりました。



いつ どこ だれ なに きもち

※スピーチのポイントブロック

1月23日(水) 1年2組 国語科 「これは、なんででしょう」

この単元では、2人での話し合い活動としてクイズを作ります。まず、問題の答えを決めます。つぎに、答えを伏せたままヒントを出していきます。そして、ヒントを聞きながら問題の答えをあてるというクイズを行います。クイズを作るときに、どのようなヒントを出したらよいのか、またどのような順番でヒントを出せばよいのかを2人で話し合います。当日は、子供たち一人一人が分からないことを尋ねたり、それに答えたりする姿をご覧いただきたいと思います。ぜひ、ご参観ください。